

第26回風力エネルギー利用総合セミナープログラム

日時：2026年 6月25日(木)26日(金)

主催：足利大学 総合研究センター

後援：(国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構、(一財)新エネルギー財団、(一社)日本風力発電協会、
(一社)日本風力エネルギー学会、(一社)日本太陽エネルギー学会、
栃木県、足利市、足利商工会議所、とちぎ未来技術フォーラム

参加費：一般12,000円、学生2,000円 懇親会費：一般5,000円、学生2,000円 懇親会場：ニューミヤコホテル足利

1日目 6月25日(木)		
	講演題目	講演者
13:00 ~ 13:10	開会挨拶	齋藤 宏昭 (足利大学総合研究センター)
13:10 ~ 13:50	【基調講演】日本の洋上風力政策について	福岡 功慶 (経済産業省) Zoom参加
休憩		
【セッション1】風力発電事故に学ぶ		
14:00 ~ 14:30	風力発電に係る安全規制の最近の動向について	高橋 直希 (経済産業省)
14:30 ~ 15:00	秋田風力発電ブレード落下事故について	上原 康明 (新エネルギー技術研究所) / 瀬戸口 聡 (日立パワーソリューションズ)
15:00 ~ 15:30	雷による風力発電被害と対策	山本 和男 (中部大学)
休憩		
【セッション2】風況観測機器の現状と期待		
15:45 ~ 16:05	風況観測の重要性と国際基準	山口 敦 (足利大学)
16:05 ~ 16:40	浮体ライダーについてのパネルディスカッション	山口 敦, フグロジャパン, 日本気象, ウインドエナジーパートナーズ, MIA
16:40 ~ 17:15	風況観測機器についてのパネルディスカッション	山口 敦, ソニック, 英弘精機, メトロウェザー
18:00 ~	懇親会	
2日目 6月26日(金)		
	講演題目	講演者
9:30 ~ 9:40	2日目開始挨拶	末武 義崇(足利大学)
【セッション3】洋上風力発電の運用と地域共生		
9:40 ~ 10:10	響灘洋上風力の概要(計画・設計・建設)と地域振興	関野 裕泰 (九電みらいエネルギー)
10:10 ~ 10:40	五島浮体式洋上風力が拓く地域・国内産業との共創と風力発電の未来	松信 隆 (戸田建設)
【セッション4】風車国産化の胎動		
10:40 ~ 11:10	NEDOにおける今後の浮体式風力発電にかかる技術開発の方向性	米倉 秀徳 (新エネルギー・産業技術総合開発機構)
11:10 ~ 11:40	日本発風車のあり方ファイナンス	原田 文代 (日本政策投資銀行) Zoom参加
11:40 ~ 12:10	国産浮体式垂直軸型風車(FAWT)の開発	秋元 博路 (アルバトロス・テクノロジー)
12:10 ~ 13:10	昼食 (弁当配布) 施設見学(風と光の広場)	
13:10 ~ 13:40	中型風車と洋上風車タワーの開発	内村 直弘 (駒井ハルテック)
13:40 ~ 14:10	国内市場向け国産2MW風車の開発	鈴木 章弘 (合同会社2メガワット)
14:10 ~ 14:40	風車国産化に向けたシナリオ、ロードマップ	佐藤 郁 (海洋産業タスクフォース)
休憩		
14:50 ~ 15:20	国産風車に関するパネルディスカッション	永尾 徹(足利大学), 米倉 秀徳, 秋元 博路, 内村 直弘, 鈴木 章弘, 佐藤 郁
15:20 ~ 15:30	閉会挨拶	末武 義崇(足利大学)

*講演題目、講演者および講演時間は変更になる場合があります。

*最新の情報は足利大学総合研究センターホームページ(<https://www2.ashitech.ac.jp/crc/>)をご覧ください。

*車で来学の方は北関東道「太田桐生IC」で下り足利方面へ向かい、鹿島橋を渡り最初の信号左折後約2分。